1.1 民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業／新たな手法による再エネ導入・価格低減促進事業／
未利用熱・廃熱利用等の価格低減促進事業

①地中熱利用融雪の導入により環境負荷の低減とランニングコストの削減を実現

学校法人青森田中学園（青森県青森市／学校教育）

【HP】https://www.aomoricgu.ac.jp/gakuen/ 【備考】ー

赤文字：該当箇所 | 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業 ／新たな手法による再エネ導入・価格低減促進事業
補助事業の概要	① 建物における太陽光発電の新たな設置手法活用事業 ② 地域における太陽光発電の新たな設置場所活用事業 ③ オフサイトからの自営線による再エネ調達促進事業 ④ 再エネ熱利用・自家消費型再エネ発電等の価格低減促進事業 ⑤ 未利用熱・廃熱利用等の価格低減促進事業
実施目的	地域防災計画又は地方公共団体との協定により災害時の避難施設等として位置づけられた公共施設又は民間施設に、再生可能エネルギー・蓄エネルギーシステム等を導入することで、平時の温室効果ガス排出を抑制すると同時に、災害時の避難施設等へのエネルギー供給等の機能発揮が可能な再生可能エネルギー設備等を整備する緊急対策を実施し、災害に強い地域づくりを推進する。
交付対象	民間事業者・団体等
補助率	① 1/3（補助上限額：1億円） ② 1/2（補助上限額：3億円） ③ 1/3（補助上限額：2億円） ④ 計画策定事業：3/4（補助上限額：1,000万円） 設備等導入事業：1/3（補助上限額：1億円） ⑤ 1/2

①地中熱利用融雪の導入により環境負荷の低減とランニングコストの削減を実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約2,073万円
	補助率	1/2
導入設備	従前設備	電気式融雪設備
	導入設備	地中熱利用融雪設備
事業期間	稼働日	2024年1月
備考	融雪面積	560m^2



地中熱利用融雪設備が稼働している駐車場兼送迎バス乗り場

事業の効果

エネルギーコスト※	CO_2削減効果
▲約324（万円／年）	**約87**（t-CO_2／年）
投資回収年数	CO_2削減コスト
13（年）→ **6**（年）	**2**（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **除雪作業の削減による労働環境の改善**
- **効率的な融雪による転倒リスク軽減**
- **除雪用車両の出動頻度低下による燃料費削減**

※ エネルギーコストは、電力単価：21.6円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）を用いて試算。

事業者の声



山口 訓史｜**青森中央学院大学／青森中央短期大学 学習支援センター／学生生活支援課**

学園のキャンパスとしては初めて地中熱利用の融雪設備を導入しました。電気式融雪設備からの切り替えとなり、どのくらい効果があるか不明な部分がありましたが、思った以上に融雪効果があり順調に稼働しています。

また、ランニングコストがかからないことが魅力です。